

遊!!すぽーつ

第2号

平成7年10月1日

発行 神戸町体育指導委員協議会
神戸町教育委員会

生涯スポーツ推進に一役

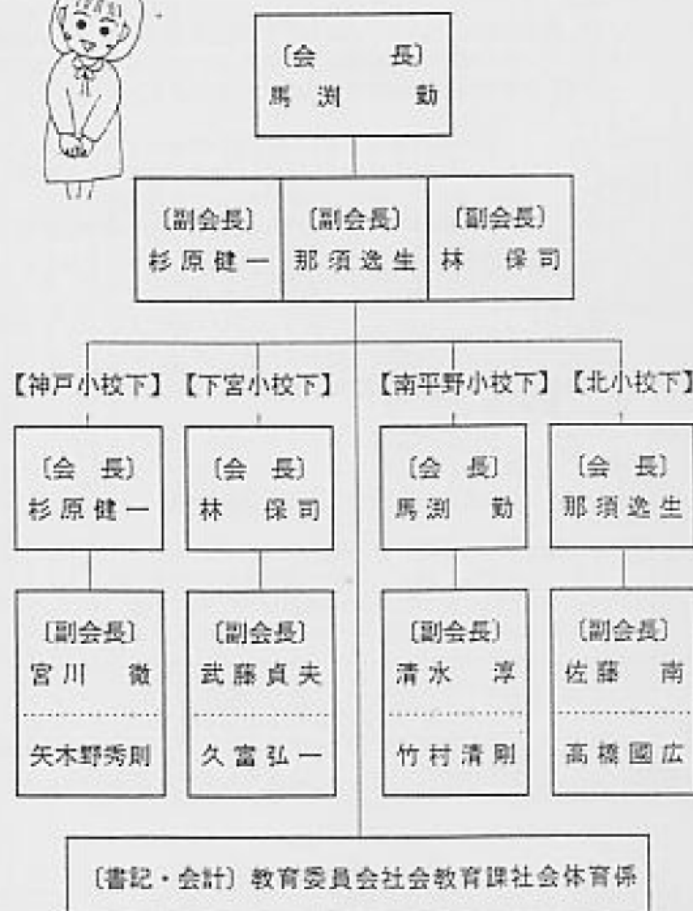
——体育推進員さん紹介——

神戸町では、地域住民のスポーツの拡大と振興を図り、スポーツを通して明るく健康な町づくりを目指して、昭和59年度より各地区に体育推進員さんを置いています。各地区の事業の推進をはじめ、町の大会等にも積極的に協力していただき、スポーツ振興の担い手として大いに期待されています。そこで、今年度の各区の体育推進員さんと、2校下の会長さんのコメントを紹介します。

□□□□□□□□ 神戸町体育推進員連絡協議会組織図及び各地区名簿（敬称略） □□□□□□□□

No	地区名	氏 名	No	地区名	氏 名
1		久保田善男	26		野田善昭
2		小田正樹	27		加藤昭
3		山村博孝	28		清水昭
4		大角輝美	29		竹村清剛
5		馬淵朋美	30		馬淵勤
6		田中美紆	31		清水淳
7		若園公治	32		大場庄司
8		今津昭雄	33		日比野敏晴
9		石本俊子	34		山口利元
10		飯沼昭夫	35		森俊雄
11		宮川 徹	36		石田勝正
12		矢木野秀則	37		湯本清隆
13		杉原健一	38		高橋國広
14		和田英見	39		高木利造
15		石崎 徹	40		川瀬 猛
16		鈴木英司	41		高橋一美
17		田中敏一	42		桑原明雄
18		勝原栄美	43		高橋弘夫
19		前田 一	44		中沢清美
20		加藤秀和	45		白木貞次
21		林 保司	46		高崎 学
22		川瀬久人	47		有里 勇
23		武藤貞夫	48		那須逸生
24		山川 均	49		竹中 功
25		久富弘一	50		佐藤 南

お願い
します。



今年度、区より体育推進員に選出され、また、南平野小校下の会長に推薦されました。その上、町の会長へ、ということで非常に戸惑っています。体育推進員の役割とは何か、ということについて、今まで諸先輩方が行われていた行事等に参加し、感覚的にはわかっているつもりでしたが、実際その立場になると、どのように進めてよいものかわからないままに、今日まで来ています。

特に、南小校下では、地区公民館事業が活発に行われており、体育推進員も積極的に事業を推進しています。中でも、今年で5回目を数える地域スポーツ大会は、11月12日に開催する運びとなりました。また、2月には、体育講座を開講し、広く地域住民に呼びかけていきたいと考えています。

何分にもスポーツについて知識が浅いので、体育指導委員さんや校下の体育推進員さんの協力をお願いしながら、今年1年頑張りたいと思いますので、皆様方のご協力をお願い致します。

神戸市体育推進員連絡協議会 会長
(南方) 馬 測 勤

体育推進員に区より任命され早7年目となりましたが、地域の皆様には、十分なことが出来ないままに、歳月が流れてきています。

さて、下宮小校下では、年度当初に、各区の体育推進員さんと共に年間行事予定を立て、地区の皆様の協力を得て、事業を実施しています。

近頃の若者は、行事に対する考えが非常に薄れてきており、また、スポーツに対しても同様で、参加者が少なくなっていると思います。神戸町においても『町民1人1スポーツ』を提唱していますが、色々な大会等に参加される方の顔ぶれは殆ど同じで、新しい人の参加が少ないように感じます。これから、スポーツをされていない方へのPRを積極的に進め、より多くの人々にスポーツを楽しんでいただけるよう努力しなければならない、と思っています。

最近、神戸町では『グラウンド・ゴルフ』に力を入れ推進しています。皆さんも、是非、チャレンジしてみたいはかがでしょうか！

神戸市体育推進員連絡協議会 副会長
(新屋敷) 林 保 司

軽スポーツ紹介コーナー vol. 2

~今回は、『ペタンク』を紹介します。~

概要

木製の小さなビュット(目標球)に、金属のボウルを投げ合いより近づけることによって得点を競うゲームです。ボウリングは目標のピンを倒す数で競いますが、ペタンクは目標のビュットに、より近く止めることを競います。

ボウルは、最初からゴロで転がしても、空中に高く投げ上げても構いません。ただし、普通は、手の平を下に向け、手首を返し投球します。このような投球をすれば、ボウルにバックスピンのかかり、距離をコントロールしやすくなります。

ペタンクの原型となったゲームは、エジプトのファラオ時代の遊戯であるといわれています。現在行われているゲームは、フランスおよび、フランス語圏では、大変人気の高いスポーツで、年少者から高齢者にまで楽しんでいます。わが国では、一時、“ボウル・カロッティ”などの名称で紹介されたことがあります。

場所

ゲームはどのような地面でも楽しめます。専用コート、グラウンド、公園、空地、駐車場などで行いますが、細かい砂利の敷いてある地面が面白いと言われています。コンクリートの広場や固すぎる地面は、ボウルのコントロールを難しくし、盛り上がりのあるゲームになりにくくなりますので、良くありません。

専用コートをつくるときは、幅4m以上、長さ15m以上とします。コートの境界線は、細いもので表示するのが望ましく、この場合、木枠と境界線の間に、失格ラインを設けます。

人数

通常は3人対3人(トリプル)で行います。ただし、2人対2人(ダブルス)、1人対1人(シングルス)で行うこともできます。

◆ 持ちボールの数

トリプルでは、各プレーヤーの持ちボールは2個。
ダブルスでは、各プレーヤーの持ちボールは3個。
シングルスでは、各プレーヤーの持ちボールは3個。

勝敗

13点先取したほうが勝ちとなります。どちらかのチームが13点先取するまで、メヌー(セット)を繰り返します。
※予選試合では11点とすることもあります。

用具

1. ボール

金属製で、鋼鉄やステンレスを使用したものが、主流です。ボウルには本数が彫ってあり、他人のボウルと区別できるようにになっています。清の本数は0~10本位まであり、デザインも異なっています。(直径7.05~8.00cm、重さ 650~800g)

2. ビュット

目標球のことで、愛称はコショネといひます。直径25~35mm 重さの規定はありません。見やすくするために、着色してもかまいません。

3. メジャー

市販されている普通のメジャーでかまいません。2m程度のものが使いやすいと思います。また、専用のメジャーも市販されています。カリバスという、二股の器具が付いているので、近い距離のボウルを比べるときに便利です。

4. その他

得点板(ポケットに入る小型のタイプから、据え置きタイプのものである)、ボールふき(タオルなど)があると良いでしょう。



1 詳しい資料等が必要な方は、お近くの体指または、教育委員会までどうぞ！



平成7年度 4月～9月までの活動内容

4月	定例会	7月	体育推進員実技研修会
5月	体育推進員研修会 郡体指総会・研修会 企画・指導部会 定例会		ラジオ体操の会（つどい） 組織・広報部会 定例会
6月	（前期）西濃地区体指研修会 長野県下諏訪町体指視察研修* 企画・指導部会 定例会	8月	第1次スポーツ教室（グラウンド・ゴルフ）* 親子わいわいナイター広場* 組織・広報部会 定例会
7月	第4回神戸町水のフェスタ*	9月	第7回神戸町レディース 綱引大会打合せ会 定例会

以上、主だった活動内容を挙げてみました。各々の行事の中で、参加者の皆さんにインタビュー等で感想をお伺いしましたので、関連の記事（*印）を掲載します。

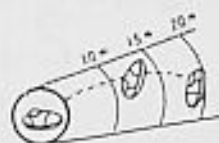


♡「水のフェスタ」〔7/16（日）〕での出来事♡

「宝さがし」では、プールの中で探した番号付きの消しゴムを、当たり番号が呼ばれる度にヤッター!! の歓声があちこちで。でも呼ばれない子は、ションボリ残念でした。

「記録会」では、50メートル平泳ぎで、泳ぐのは中学以来というある若いお母さんが、1'09" 64を。

また、自由形では、松岡さん（推定40才位）が、子ども達をものともせず、1'37" 28と頑張りました。お父さん・お母さん、お疲れさまでした。＜奥田体指取材＞



♡「親子わい² ナイター広場」〔8/18（金）〕より、ギネスに挑戦!!♡

「くつとぼし」では、わかぞのかずゆき君（9才）がなんと20メートルもとばしました。

すずきたかや君は、惜しくも50センチ 及ばず19.5メートルでした。中にはどうしても前にとばず、後に5メートル以上もとばす子が何人もいて、皆を楽しませていました。

来年は、20メートルを目標に頑張ってください。＜奥田体指取材＞



♡「グラウンド・ゴルフ教室」下宮小校下〔8/5（土）〕より♡

教育委員会主催による第1次スポーツ教室は、グラウンドゴルフ教室がナイターを利用して、各校下毎に1回ずつ開催されました。下宮小校下では、子どもからお年寄りまで、約50名程の参加があり、参加者の方々から感想をお聞きしました。

- ・「ソフトバレーやインディアカと違って、ゆっくり楽しくできて良かった。」（初老の方）
 - ・「グラウンドゴルフもいいけど、もう少し熱くなれるスポーツもやってみたい。」（主婦）
 - ・「順番を待って打たなければいけないので、じれったい。」（小学生）
- ＜山川体指取材＞



～長野県の体育指導委員さんが来町～

県教委の紹介で、視察にお越しになり、その時の感想を会長さんに語っていただきました。

去る6月8日に行われました、神戸町と下諏訪町の体育指導委員の交流研修会におきましては貴町教育長、社会教育課長、体育指導委員長をはじめ、体育指導委員の皆様の誠に心温まる歓迎に接することができ、また、体指活動に関する詳細な情報の提供を得る等、貴重な体験をさせていただきました。私どもの今年度の事業の一つとしての県外視察研修の実施にあたり、岐阜県教育委員会保健体育課へ訪問先の紹介依頼の町が神戸町ということになったわけで、誠に失礼ながら、神戸町に関しては何の予備知識も持たずに出発させていただきました。

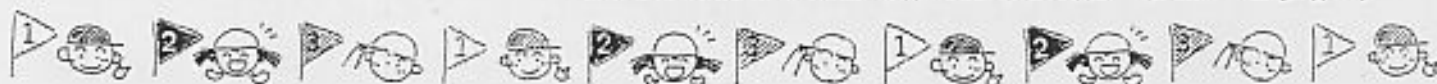
到着後、早速、教育長へご挨拶をし、その席で貴町が『体力づくり総務庁長官表彰』等を受賞なさったことをお聞きしました。そして、いよいよ皆さんとのご対面では、会議室入口では、揃ってお出迎えいただき、緊張のなかに「これは大変なところへ来てしまった」と思ったものです。

間もなく始まった自己紹介からの研修では、何枚もの資料に目を通すだけでも精一杯でした。情報交換の中では、やはり貴町の社会体育組織について学ぶべきものがありました。特に、各地域に置かれた体育推進員組織は本町には無いものであり、推進員と体育指導委員のつながりを密にしていけば、さぞかし生涯スポーツ振興に役立つだろうと思いました。

さて、やはり忘れられないのは、研修会の後に行われた体指同志のグラウンド上でのグラウンドゴルフ交流でした。長野県で大いに普及している『マレット・ゴルフ』の用具を持参して行きましたので、両方をお互いに打ち比べてみながら、空振りをする度に皆で大笑いし、盛り上がりしました。会議室ではわからなかった両町の委員それぞれの持つ人間味も、随所で交えることができました。2時間があったという間に過ぎてしまいました。私自身、会長同志としても、もっと突っ込んだお話をしたい思いが強く、まさに後ろ髪を引かれる思いで神戸町を去った次第です。

この度の交流会の準備一つを取っても、大変なご苦勞をおかけした上に、なお最後は、身に余る特産物まで頂戴し、重ね重ねお礼申し上げますと共に、今年度事業の重要な一つを思い出深く終わらせることとなりました。本当にありがとうございました。

(長野県諏訪郡下諏訪町体育指導委員会 会長 北原昭二)



「体育指導委員って何だろう？」から始まった2年間。最初の1年は、ただ先輩の方の後ろを付いていくだけの日々でした。やっと2年目になって、体育指導委員としての使命や役割が少し分かりかけてきました。3年目には、少しはお役に立てるかと思っていた矢先、職場の事情で退任ということになりました。

この2年間、皆さんに指導するというよりは、指導していただくことのほうが多かったような気がします。色々な軽スポーツのルールや方法、生涯スポーツの意義やあり方等々、大変勉強させていただきました。

私自身、週2回の綱引きの練習と、週1回の筋力トレーニングは欠かさず続け、体を鍛えています。お陰で、運動不足になりやすい年齢にもかかわらず、毎日元気に過ごしています。

ご近所で私を見かけられましたら、一声掛けてくだされば幸いです。

「2年間ありがとうございました。」
(神戸町下新町 若園和朗)



10月～8年3月までの行事予定

- 10月 体育推進員・体指合同会議
第36回全国体指研究協議会
- 11月 綱引実行委員会
(後期) 西濃地区体指研修会
第7回神戸町レース綱引大会
スィンク95西濃スポーツクリエイション祭
- 12月 第7回神戸町ソフトボール大会
- 1月 第43回東海四県体指研究大会
- 2月 安八都体指研修会
- 3月 県体指研究大会
第18回町民インディカ大会
- ※ 定例会は毎月1回開催

新しい仲間です



今年度より、中学校の代表として体指に仲間入りさせていただくことになりました。中学校では、野球部の顧問として少しは運動していますが、日頃はこれといったスポーツもしていません。

これからは、生涯を通して楽しめるスポーツを町民の皆様と一緒に実践していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

(神戸町三津屋 小川幹雄)